

平成 30 年度名古屋市立大学薬学部推薦入試 A 試験問題

(薬学科)

小 論 文

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子は 1 冊あります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
解答用紙は、問題 1・問題 2 あわせて 2 枚です。
4. この冊子は試験終了後、持ち帰ってください。

問題1 以下の文章を読んで、設問に答えなさい。

国は、団塊の世代が75歳以上になる2025年（平成37年）をめぐり、

中略

が必要とされるなか、薬剤師にはどのような役割が求められている
のだろうか。

（日本薬学会編 薬学総論「I. 薬剤師としての基本事項」より引用、一部改変）

設問 超高齢社会の日本で「地域包括ケアシステム」構築を実際に進めていく中で、薬剤師には、どのような役割・業務を担うことが求められているでしょうか。薬剤師に求められていると思う具体的な役割・業務を、高齢者が住み慣れた地域で元気に暮らしている時から病気で亡くなるまで、高齢者の健康状態の段階に分けて、300字以内でまとめなさい。

問題2 次の文章は、アメリカ化学会の Web ページの「What is Green Chemistry?」より
抜粋したものである。その要旨を 200 字以内の日本語で記述しなさい。

The concept of green chemistry is a

中略

hazardous substances we use as our source materials.

注) regulatory : (活動が正常に行われるための) 規制に関する

Environmental Protection Agency : 環境保護庁

mandate : (権力者などが発する) 命令書、指令書

(アメリカ化学会の Web ページ [https://www.acs.org/content/acs/en/greenchemistry/
what-is-green-chemistry.html](https://www.acs.org/content/acs/en/greenchemistry/what-is-green-chemistry.html) より引用、一部改変)